

**議員懇学習会** **地方交付税をめぐる動向を学習**  
**●●臨時総会で塚原新代表就任●●**

時節の課題解決をはかるための研修や意見交換としての議員懇学習会を、7月29日に渋川市内で開催し、連合群馬議員懇から35名が参加しました。



地方財政の動向を語る  
上林理事長

地方交付税の減額による、地方財政の動向について、神奈川県自治研センター上林理事長を講師に招き「人事院制度を無視した給与削減を含む地方交付税の削減の問題点と公務員給与を参考としている地場中小を含む地方経済への影響」について講演を行いました。

また、群馬県教職員組合より、健康増進計画によって集団健診となった「フツ素洗口」について、問題点を共有し、議会で提起することを確認しました。

終了後の臨時総会において、塚原新代表および後藤新幹事長、黒沢前代表の顧問就任を提案し、新役員体制を確認しました。



多数のテーマに意見交換する議員

**GO!** **連合群馬ふれあいフェスティバル** **総括会議開催**



総括素案を説明する  
高草木副事務局長

今年度のふれあいフェスティバルを締めくくるとともに総括会議を、8月20日にアニバーサリーコートラシーネで開催し、産別・地協から52名が参加しました。

はじめに、高草木副事務局長から各地協の取り組みについて一括して報告し、続いて、各地協から補足を含めた感想が述べられました。

主な意見として、「参加してくれる団体が多くなり、フェスティバルが地域に根付いている」、「来場者の増加に伴い献血への協力も増え、社会貢献につながった」、「他団体の行事と重ならないよう、開催日の設定を考慮する必要がある」、「女性の来場者を増やす企画を取り入れたい」など、今年度の結果や次年度へ向けての考えが述べられました。



藤岡地協の取り組みを説明する飯塚議長

その後、今年度のフェスティバルについて、県連合の総括素案を発表し、参加者全体で共有しました。

**参議院選挙の総括へ向け**  
**民主党県連との意見交換会**

連合群馬四役と民主党県連との意見交換を、8月6日に連合群馬会議室で行いました。

意見交換では、民主党群馬県連から、「参院選の総括を通じて、統一地方選に向け民主党を立て直し、勤労者・生活者の声を政治に反映させるべく、忌憚のないご意見をお願いしたい」と発言があり、連合群馬からは、「新人候補にもかかわらず、5月からのスタートとなり、実質3か月の選挙戦となってしまった。早い段階から連合と連携できる候補者の育成を連合群馬と民主党群馬県連で計画的に考えていかなくてはならない。選挙戦を進めるにあたっては、一部地区選対では、連合地協まかせの活動になってしまった」との意見が出されました。



粘り強い活動を！  
北川会長

今後は、黨員サポーターとの連携強化として、意見集約の場を設定することの必要性や、市町村における民主党の地域組織の確立について議論していくことを共有しました。

**震災復興支援カンパ803,663円集約!**

5月に開催した連合群馬ふれあいフェスティバルの各会場で、東日本復興支援カンパを募る取り組みが行われ、合わせて803,663円が集まりました。

集まったカンパ金は、日本赤十字社群馬県支部を通じ、支援金として被災地で復興活動を行っている団体へ届けさせていただきます。

**群馬高退連 囲碁将棋大会** **組織を超えた交流**

群馬高退連の囲碁将棋大会を7月3日、県勤労福祉センターで開催し、各単会から会員24名が参加しました。



次の一手は…?

囲碁の部では21名が級位または段位に分かれ、将棋の部では3名が総当たりでの白熱した対局が行われ、組織を超えた交流をはかることができました。

|              | 順位  | 氏名    | 単会         |
|--------------|-----|-------|------------|
| 囲碁の部<br>Aランク | 優勝  | 栗原 忠継 | NTT労組退職者の会 |
|              | 準優勝 | 新嶋 一也 | 群退教        |
|              | 3位  | 宇野 誠一 | 大同互助会      |
| 囲碁の部<br>Bランク | 優勝  | 亀田 三男 | 県庁退職者互助会   |
|              | 準優勝 | 八高 襄  | 大同互助会      |
|              | 3位  | 関口 清  | NTT労組退職者の会 |
| 将棋の部         | 優勝  | 石川 勝  | 県庁退職者互助会   |